

所属・氏名（ 健康科学部 医療経営学科 氏名：江原 朗 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 江原朗. 子ども食堂から一定距離圏内の小学校に在籍する児童の割合について—広島県内の解析 《筆頭論文》	単	2023年2月	日本医師会雑誌	論文全体の概要：広島県内の子ども食堂と小学校との距離を計算し、県内の小学生の約半数が在籍する小学校から2キロ以内に子ども食堂があることが判明した。 (当該論文のページ数：5頁) (当該論文の著者名 江原朗)
2 江原朗. 医師の負担軽減に伴う病院機能の集約化・重点化と患者アクセスの変化の量的な概算 《筆頭論文》	単	2022年10月	厚生指の指標	論文全体の概要：小児科の集約化とそれに伴う患者アクセスのモデルを構築した。 (当該論文のページ数：6頁) (当該論文の著者名 江原朗)
3 江原朗. COVID-19 流行期の広島県における「子ども食堂」への地理的なアクセスについて 《筆頭論文》	単	2022年10月	小児保健研究	論文全体の概要：新型コロナ流行期の子ども食堂への地理的なアクセスを広島県内に関して明らかにした。広島県内の子どもの11.2%が「子ども食堂」から1km圏内、32.6%が2km圏内に居住していることが判明した。 (当該論文のページ数：6頁) (当該論文の著者名 江原朗)
4 江原朗. 同一都道府県内における「子ども食堂」の偏在および開催形態の違いについて—広島県をモデルとして 《筆頭論文》	単	2022年10月	日本医師会雑誌	論文全体の概要：ひろしまこども夢財団の子ども食堂のリストを基に、市町村の人口規模による子ども食堂の偏在や開催頻度、利用料金、定員の違いを解析した。 (当該論文のページ数：5頁) (当該論文の著者名 江原朗)
5 江原朗. 広島県内自治体間における子ども食堂への地理的アクセスの格差 《筆頭論文》	単	2022年9月	小児科診療	論文全体の概要：新型コロナ流行期の子ども食堂への地理的なアクセスの広島県自治体間の格差を解析した。この結果、アクセスは広島市が突出してよいことが判明した。 (当該論文のページ数：5頁) (当該論文の著者名 江原朗)
6 江原朗. 自治体間連携により住民に病児対応型保育を提供している市町村の地理的特徴. 《筆頭論文》	単	2022年3月	日本医師会雑誌	論文全体の概要：自治体内に病児保育施設がなくても近隣市町村と連携して住民に病児保育を提供する市町村は、病児保育施設がある近隣市町村との距離が連携していない市町村と比べて短いことが判明した。 (当該論文のページ数：5頁) (当該論文の著者名 江原朗)
7 (学術論文) Ehara A. Multiple regression analysis of the number of users of nurseries for children with mild illness and trends in common infectious diseases before and during the COVID-19 pandemic in Hiroshima, Japan 《筆頭論文》	単	2022年3月	HIU 健康科学ジャーナル	論文全体の概要：広島県内の COVID-19 の流行前と流行期の病児対応型保育施設の利用の変化を解析した。利用の変化は一般的な感染症の発生数と相関しており、コロナの流行の有無とは相関は見られなかった。 (当該論文のページ数：12頁) (当該論文の著者名 江原朗)